

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策Ⅱ-5-1 道路網の整備と維持管理
---------	------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	都市計画課長 西村 成人	電話番号	0852-22-5209
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	街路整備事業		
目的	(1) 対象	市街地の道路利用者	
	(2) 意図	安全で快適な街路整備により、都市内の移動や活動を容易にする。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の交通円滑化や地域間交流に資する、都市の骨格となる街路整備を進める 安全で安心な歩行空間の確保のため、歩道整備を進める 中心市街地の活性化に取り組む市町のまちづくりと連携した街路整備を進める 歴史文化などの地域資源を生かした魅力あるまちづくりに資する街路整備を進める 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 街路整備率	目標値		69.7	69.9	69.9	70.1	%
		取組目標値						
	式・定義 (H25末+街路事業による改良実延長) / (H25末の幹線街路都決延長)	実績値	69.3					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	3,761,923	3,318,677
うち一般財源 (千円)	497,215	445,088

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・県内の幹線街路の整備率は69.3%で全国平均62.7%を若干上回っているものが、これは長期未着手路線の見直しにより計画延長が減少した結果であり、未だ整備されていない路線が多数残っている。（H26.3.31現在）

・国庫補助（交付金）について対前年度比でみると、H25年度は98.9%、H26年度は62.4%、H27年度は124.4%、H28年度は75.7%と変動が大きく、計画どおりの進捗が難しくなっている。

・交渉難航箇所の用地取得状況に進展があったが、一部地権者の同意が得られていない箇所がある。

・目標値を達成する上で問題となるのは、必要事業費の確保

6. 成果があったこと（改善されたこと）

防災安全交付金の整備計画を国の重点施策に合致させ一本化

・城山1・2工区、元町人麿線を一般⇒重点へ移行
⇒ これまでより柔軟な予算配分が可能に

債務の活用

・債務を活用した工事発注（城山北公園線・元町人麿線）

・債務を活用した大型補償（揖屋馬淵線）

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

・新大橋、新高角橋等 大規模構造物の予算確保

②困っている状況が発生している「原因」

①について

・国及び県の公共（街路）事業費のカット

・今後、大規模構造物の工事が多数予定されている

③原因を解消するための「課題」

・大規模橋梁のある新大橋工区、元町人麿線の予算確保
⇒ 本庁枠や大規模枠の活用

・大規模工事の施工時期の調整
⇒ 事務所との情報共有・事業スケジュールの調整、管理

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・国の施策に合致した新規街路事業を実施する

・県単用地先行取得を活用し、計画的に事業を進める

・計画的な事業推進を図るためには、住民の合意を得ることが不可欠であることから、構想段階から住民参加による計画づくりを進め、説明会や広報活動を充実して、事業への理解と協力を得る

9. 追加評価（任意記載）

課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。